

新しい法文学部について

法文学部では、平成29年度以降も、3つの学科で、
文系の多様な専門領域を学ぶことができます。



法文学部の新たな取り組み

- **少人数教育の徹底化**
学生・教員比の均等化により、これまで以上に効果的な少人数教育を行います。
- **法律系専門職を目指す教育**
法経学科に法律系の専門職（弁護士、司法書士等）を目指す人のための履修コースを設けます。
- **学科特性の明確化**
各学科の特性を一層明確化し、グローバル化や地域志向に対応した教育を行います。
- **自主的学びの促進**
身についた力を表す独自の学修経験値システムにより、自主的な学びを促進します。
- **高学年向けキャリア教育の導入**
独自のキャリアゲート制（※）を導入し高学年向けの卒業後の進路に合わせた社会人育成を行います。
- **地域貢献人材の育成**
地域貢献人材育成入試（推薦I）として学部で5名の募集を行い、地域貢献を目指した教育プログラムを提供します。

新法経学科について

従来の教育システム

法学と経済学を共に学ぶ。

応用科目：法学・経済学

自由科目



共通基礎科目：法学・経済学

☆コース制はとらない。



新法経学科の教育システム

法学と経済学の基礎を学ぶ。

そのうえで、より専門的な分野を学ぶ。

☆コース制をとる！**3**年次から

三つのコース

①法学コース

法学を主に学びたい

②経済学コース

経済学を主に学びたい

③司法特別コース

将来、法律専門職に就きたい



2017年度から法経学科が変わりました！



3年次にコースを選択します

1・2年生

法学・経済学
の基礎を学び
ます

3・4年生

法学コース

卒業後の主な進路は・・・

民間企業(特に金融・保険業)、国家・地方
公務員、大学院進学、国税専門官、税理
士、大学職員など

経済学コース

司法特別コース

ロースクール進学や司法書士等の法律専門職を目指す
特別コースです

特徴となる
法学教育

司法特別コースについて

▶司法特別コースとは？

ロー・スクール進学や司法書士等の法律専門職を目指すコースです。
島根大学の特徴となる法学教育コースです。

▶司法特別コースのねらい(目的)

より実地的な知識・能力を高め、卒業後の進路に適した教育を行う。
地域で活躍する法律専門職に必要な基礎教育を行う。

▶カリキュラムの特徴

総合演習科目→実践的な教育内容

～法律実務家(弁護士等)と研究者が協力して学生教育を行う。～

全国的にみて斬新なカリキュラムです。

☆新しい法学教育を目指して！

新しい社会文化学科

地に足のついた「生」の研究



社会福祉学と実験心理学は、
人間科学部へ移行。

現代社会 コース

(社会学・地理学・
文化人類学)

フィールドワークの重視

各専門分野の実習科目に加え、
学科共通の1年次科目に現地学
習を取り入れます。

「地域資料総合演習」

それぞれの専門分野での、地域
資料の種類・収集・分析につい
て総合的に学ぶ科目の新設。

歴史と考古 コース

(日本史・東洋史・
西洋史・現代史・
考古学)

2017年度から言語文化学科は変わりました

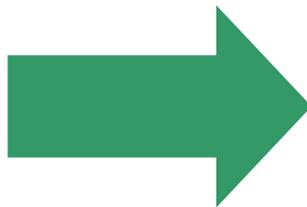
日本・東アジア言語文化分野

英米・ヨーロッパ言語文化分野

文化の創造と理解分野

新しくなった点

- ・従来の三分野の枠組みをなくします
- ・専門領域をよりわかりやすく示します
- ・より専門性を高める授業選択ができます
- ・より柔軟な授業選択が可能になります



従来と同じ点

- ・専門領域の種類は従来と同じです
- ・二年次から所属する研究室を選択します
(所属研究室を変更することもできます)
- ・高度な言語運用能力が身につく教育をします
- ・それぞれの文化について専門的に学びます
- ・地域横断型の文化について専門的に学びます

日本語文化研究室

中国語文化研究室

英米語文化研究室

ドイツ語文化研究室

フランス語文化研究室

哲学・芸術・文化交流研究室

島根大学法文学部 キャリアゲート制

法文学部のキャリアゲート制とは、羽ばたく先を見据えた社会人力強化教育の制度です。

従来からの就職支援にプラス！ ➡ 目指す仕事に就く力、仕事で活かせる力を養成します。

羽ばたき
飛び続ける
ために

●まず、将来を考えます。

1～2年生(プレゲート期間)に、指定された「プレゲート講座」を2講座受講
2年生前期にプレゲート科目として「キャリアプランニング」を履修

●3年生になったら、自分の進路に合った「ゲート」を選択します。

下の5つのゲートのどれかに所属

●各ゲートの「講座」で力をつけます。

3～4年生の間にゲートごとに指定された講座を受講

「プレゲート講座」
「キャリアプランニング」

ゲート所属の準備
進路意識の醸成
進路情報の提供

公務員ゲート

国家公務員や地方公務員を目指す。

企業ゲート

民間企業への就職を目指す。

教職ゲート

中学校や高校の教員を目指す。

専門職ゲート

進学や各種の専門的な仕事を目指す。

司法ゲート

法律関係の専門職を目指す。

各ゲートには進路に合わせた、
関係法規、表現力、就職活動力、
業界知識などを養うための講座
が用意されています。

所属ゲートで指定された「ゲート
講座」を5講座受講。